

ガチどめ工業用接着剤



イントロダクション

とめ太郎®シリーズガチどめ工業用接着剤はヨーロッパ/ドイツの製造元と提携し、高水準の製品を日本国内固有のプライベートブランドとして、EPJ株式会社が販売を担っています。

同製造元は工業用接着剤の長年の製造販売実績からドイツ国内は元より、 ヨーロッパ圏の産業界で確固たる信頼を獲得し、重要なサプライヤー として、中小規模のメーカーはもとより、世界的な自動車メーカーやその関連 部品メーカーなどもエンドユーザーとして名を連ねております。

ゴム プラスチック 金 属 ガラス セラミックス 鋳物 石材 他

ユーザーマニュアル

とめ太郎®シリーズガチどめ工業用接着剤を使用するに当り、重要な点は被着材料が接着に適しているかを確認するべくテスト固着を実施し、利用可能な被着材料であるかを見極める作業から始めてください。まずは接着剤全般的に古くなった材料には適していないことを理解して頂くことが重要です。

過度に使用された材料、使用されていない材料、或いは非常にストレスのかかった材料の接着に成功しても、長期的に安定した結果を期待することは出来ず、接着部の寿命を少し長くしているだけに過ぎません。 このような残念な結果にならぬ様、全てのケースに於いても考慮頂きますようお願い致します。

接着効率と耐久性は、適切に処理された接着面、最適な温度、接着材料の技術的内容に大きく依存しますので、使用説明書は必ずよくお読み下さい。

とめ太郎®シリーズ **ガチどめ工業用接着剤**キットには2つの使用方法が有ります。

通常のリキッドを瞬間接着剤(磁器/陶器・セラミック・ゴム etc)として使用することも出来ますし、リキッドとパウダーを共に使用し、クラック・フィラー(例:ひび割れを埋めたり、欠けた部品交換)の補修用途として使用することも出来ますし、異なる硬度の材料(例:銅とゴムetc)を接着することも可能です。

とめ太郎®シリーズ ガチどめ工業用接着剤は以下3つの特長がございます。 *第1の特長:被着体接合/補修後、接着面に馴染み、柔軟性を保ちます。

*第2の特長:防水性能を兼ね備えています。

*第3の特長:ボトル内でリキッドが乾きません。

開封したボトルを2~3日間放置すると、接着剤の粘度に変化がないことが確認出来ます。ボトルの中に微物が入らない様

に、通常キャップをして保管します。

被着体表面の充填準備

耐久性のある接着を行うためには、機械的処理および化学的処理の2つの 処理で被着体表面を事前準備する必要があります。

機械的処理とは被着体表面を研磨紙・研磨布 等で研磨すること、化学的 処理とはアルコール等の薬剤を用いて表面を拭いたり磨いたりすることを さします。

表面を研磨することで、製造時に使用された離型剤(例:シリコン)や、 以前に使用された接着剤が残っていた場合、接着面の重複を防ぎます。 更に水分を除去し、乾燥した、油分のない、ホコリのない表面で作業開始 ください。

【接着作業前には必ず被着体表面の準備を実施ください】

尚、激しく汚れた表面(例:コンタミネーション付着)には、個別洗浄を 実施ください。

また耐久性のある接着には、適切な適切な事前準備と最適な温度が非常に重要となります。

温度は接着時に最低20°Cとし、金属部分を接着する場合は最低でも60°C迄 加熱してください。

加熱にはヒートガンを使用するか、夏場は直射日光が有効、冬場は被着体 をお湯に入れ、温めてください。

とめ太郎®ガチどめ接着剤の使用方法

- 1:被着体表面の汚れ、油分、残留物を完全に除去、被着面の清掃を実施ください。
- 2: とめ太郎®接着剤パウダーを補修・接着箇所へ振り掛けてください。 ※一般的に接着可能な被着体であればパウダー無しでも接着可能です。
- 3:パウダーにリキッドを浸すことで化学反応が起こり、即座に硬化が開始。 (注)稀に蒸気や熱がが発生しますので、蒸気は吸い込まず、必ず換気ください。

※クラック・フィラー(例:ひび割れを埋めたり、欠けた部品交換)への充填は高さ2~3mmを超えないように注意し、層状に成形ください。

4:被着体同士を8~10秒間圧力をかけて丁寧に押し付ける事をお薦め します。加圧により酸素が抜け、化学溶接(接着)が完了。接着時間は (被着体により変動)約2~3秒から30分。7~8時間程度で完全硬化します。 ※完全硬化後は機械的な加工、ドリル穴あけ、サイディングを行うことも 可能となり、オリジナル素材の外観に合わせ、表面塗装も可能です。

パウダーとリキッドの使い分け

パウダーとリキッドを交互に使用してください。

この場合、パウダーがリキッドから酸素を奪い、接着(化学溶接)が起こります。

警告:蒸気や熱が発生するため、保護用の手袋や眼鏡を使用して下さい。 もしもガスが発生した場合、吸い込まないように注意し、強制的に必ず 換気を実施してください。

接着剤と接触した粒状体は硬くなり、結合され、30分後にはさらに様々な加工が出来るようになります。

この時間は作品に負荷をかけないでください。

欠品や破損した部品を交換する場合は、ワークを水平に取り、同時に接点 の下の紙片(例;粘着テープ)を貼り付けます。

ひび割れ、亀裂や破損を修復する場合、亀裂に「V」字型の割れ目を作り、この溝を接着剤と粒状物で交互に埋めていくが、粒状物の厚さ最大2~3mmにおさえる。V字型を作るには、ドレメル社の彫刻機、フライス盤、またはシンプルなハンディシュレッダーを使用することが出来ます。

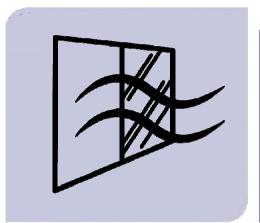
より安定した結果を得るためには、この接着方法をワークピースの反対側にも適用することができます。この場合「V」字型の溝を再度形成する必要は有りません。

製品情報

GefStoffV(ドイツ国内の有害物質に関する条例)の分類に基づいて、同製品は危険ではありませんが、子供の手の届かないところに保管し、飲み込まない様、ご注意ください。

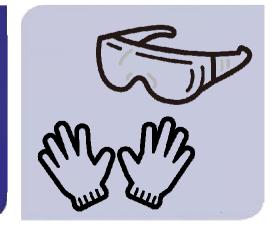
シアノアクリレートはガスや熱を発生させるので、発生したガスを吸い込まないようにし、保護用の手袋やメガネを使用することが義務付けられています。

もし目に入った場合は、きれいな水で洗い流し、医師に相談してください。





保護眼鏡・手袋



スペック詳細

外観/形状	液体:白色/粉末:球形
臭い	無臭
化学成分(By DIN 8201)	SiO2 65%
	CaO 8%
	Al2O3 0,5-2,0%
	Na2O 14%
	Fe2O3 0,15 %
	auxiliary 2,0 %
	MgO 2,5%
保管場所	日陰で風通しの良い場所
サイズ	100-200 μ
硬度 by Mohs scale	approx. 6-7
硬度 by Rockwell scale	approx. 46
硬度 by Vickers scale	approx. 645

適用範囲

とめ太郎®シリーズ ガチどめ工業用接着剤(リキッド)及び パウダーは幅広い用途に使用できるため、異なる材料(例:銅-ゴム、プラスチック・木、アルミニウム・プラスチック、またはガラス、ゴム、セラミック、カーボン、アルミニウム、スチール、鋳物、革、銅)を接着したり、欠けた部品を補修したりすることが出来ます。熱硬化性材料(ポリウレタン)と熱可塑性材料(ABS、PA)の接着に適していることも特質な点です。また異なる種類のプラスチック同士を接着することも可能です(例:ABS-ポリアミド、ABS-ポリウレタン、ABS-PVC、ABS-ポリプロピレンなど)。

【何れの接着パターンでも必ず接着テストを実施ください】

とめ太郎®シリーズ ガチどめ工業用接着剤(リキッド)及び パウダーは 各産業分野での使用は勿論、日常生活での使用も可能、幅広い分野で 使用することが可能です。

タイヤのパンクや水漏れなどの緊急事態にも適しています。

<u>保 管</u>

使用後は必ずボトルの隙間に残った接着剤を掃除してください。 日陰で風通しの良い場所で、常温で必ずボトルを垂直にして保管ください。 保存期間は開封後 約24ヵ月です。

(注)洗浄液(アセテートなど)は必ず品質をチェックしてください。 頻繁に使用した場合、効率を低下させ、洗浄箇所表面を反対に汚染される ケースがあります。

必ず液体を目視の上、水のように透明色の場合のみ使用してください。 濁りまたは変色した洗浄液は使用しないでください。

<u>責</u> 任

取扱説明書は必ず事前によくお読みください。

労働・作業環境に関する指示や規則に則り、ご使用ください。

同接着作業に於いて、怪我や損害が発生した場合、

とめ太郎®シリーズ ガチどめ工業用接着剤(リキッド)及び パウダーの 使用において、製造/出荷元企業 並びに販売元 EPJ株式会社は一切の 責任は負いません。

この条件は、第三者が購入した場合にも有効となり、全ての責任は製品の ご使用者様本人にあります。

安全データシートのご請求や技術的お問い合わせは、下記のWeb Siteよりお問い合わせください。



〒103-0026

東京都中央区日本橋兜町9-5 THE HUB日本橋兜町903号 (旧JWS兜町ビル)

TEL 03-5643-8137 FAX 03-5643-8138

MAIL info@epj-inc.co.jp

https://www.epj-inc.co.jp